

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

一世紀を超える歴史の中で培った技術と経験を生かし、つねに時代が求める新しい技術
・製品を提供することで先端産業を支え…

2 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ見直し

未来のありたい姿と現状のギャップを特定し、持続可能で儲かるビジネスへの段階的転換により圧倒的なニッチナンバーワン企業をめざす

3. 化学工業品事業拡大

柳井工場と武生工場の連携を強化し、2026年稼働をめざした新プラント建設により機能性材料需要拡大に対応

2. 研磨材事業強化

台湾に研究開発施設を建設し、AI関連投資の盛り上がりを背景とした最先端ロジック向け半導体やメモリ需要の拡大に対応する体制を整備

4. 生活衣料事業強化

B.V.D.製品はEC・SNSなど多様メディア活用で認知度向上、アングル製品は好調な海外向け販路拡大に注力

3 対処すべき課題

① 市場環境の複雑性への対応

- ・EVやスマートフォン向け半導体需要が低調で各用途動向が複雑
- ・米国新政権の関税政策影響を見極める必要あり
- ・生産体制の整備が急務

② 生活衣料事業の構造的課題

- ・円安による物価高止まりで厳しい事業状況が継続
- ・物流費・エネルギーコスト高騰が繊維素材事業を圧迫
- ・量販店店舗減少と消費者の節約志向で繊維製品が苦戦

③ その他事業の回復待機

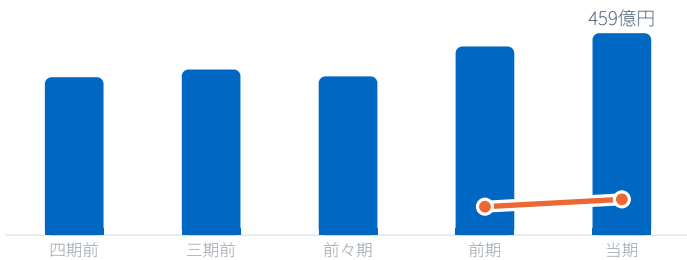
- ・金型部門は自動車メーカー品質不正やEV化シフト遅れで不透明
- ・事務機器用金型は開発案件の端境期、スマートフォン向け需要低調
- ・2025年度後半からの回復見通しと当面の厳しさへの対応が課題

面接で使えるポイント

- ・2021年度から2025年度の中期経営計画『増強21-25』で圧倒的なニッチナンバーワン企業をめざす戦略
- ・AIの普及により半導体需要が拡大する中、台湾に研究開発施設を建設し対応する成長戦略
- ・持続可能で儲かるビジネスへの転換を通じた『稼ぐ力』強化

証券コード 3104

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
459億円営業利益率
17.7%財務健康度
72点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
732万円

繊維製品内 7位/49社

平均年齢
40.9歳

繊維製品内 41位/49社

平均勤続
13.7年

繊維製品内 38位/49社

女性管理職
17.4%

繊維製品内 12位/37社

男性育休
100.0%

繊維製品内 2位/29社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 富士紡ホールディングス[3104]：個別決算における関係会社

